

## 地域社会とフィールドワークA(地域課題にデザイン思考で取組む)

科目名/提供大学名	地域課題にデザイン思考で取組む／福井県立大学
科目名(英文)	Regional Fieldwork A
対象学年	1・2・3
開講時期	後期集中
単位数	2
科目区分	一般 選択
授業形態・開講形態	フィールドワーク
担当教員名	山川 修
オフィスアワー	月曜 3時限, 4時限, 福井県立大学図書館棟2階 1261室(第2情報演習室の前)
教員メールアドレス	yamakawa@fpu.ac.jp
概要	地域の問題解決を、複数の大学から参加した多様な専門を持つ学生のグループワークを通じて行う。より地域の問題を肌で感じるため、当該地域でフィールドワークを実施し、最終的には地域の方に対してプレゼンを行い、評価を受ける。
授業目標・目的	この授業では「問い」をたてる力と、グループメンバーとの「関係性」を築く力を養うことが目標である。この2つの力が備わっていれば、社会に出た後、多様なメンバーと仕事をすることが容易になる。「問い」をたてる力はデザイン思考を通して、「関係性」を築く力はリーダーシップの3要素を実践することにより発展させる。
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input checked="" type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input checked="" type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	この授業の目標は、デザイン思考を理解して、地域の問題に対して学んだことを応用することにより、実際の状況の中でデザイン思考を活かす力を身につけることにある。そのため、複数の大学から受講者を募り、多様なタイプの学生が参加したグループの中で、問題に対して議論し、問題点を把握し、解決策を考える力を養う。
授業計画・授業内容	<p>◎1日目:2019年10月26日(土)【事前学習】at福井駅前AOSSA  午前:コトのデザイン+発想法の講義・演習  午後:デザイン思考, 質問により問題を掘り下げるワーク</p> <p>◎2日目:2019年11月2日(土) at 福井市殿下地区  午前:殿下地区の方による問題提起+問題定義(1)  午後:地区の方へのインタビュー+問題定義(2)</p> <p>◎3日目:2019年11月16日(土)at 福井市殿下地区  午前:地区の方へのインタビュー+問題定義(3)  午後:問題定義の完成+創造</p> <p>◎4日目:2019年11月23日(土) at福井駅前AOSSA  午前:創造のつづき  午後:プロトタイプ+テスト+ストーリーテリング</p> <p>◎5日目:2019年11月24日(日)at福井市殿下地区  午前:殿下地区の人へ向けたプレゼンテーション  午後:振り返りとまとめ</p> <p>1日目と4日目は9時30分～17時, 2,3,5日目は現地で10時～17時で実施する。ただし福井市殿下地区への往復時間はこの時間には入っておらず、往復の送迎はバスで行う。</p>
授業方法	デザイン思考, 質問会議のフレームワークを利用して, フィールドワークを行う
キーワード	フィールドワーク, デザイン思考, リーダーシップ, 地域課題
教科書	なし
参考書	なし
評価方法・評価基準	5日間のすべての活動への参加が必須。毎回の振り返りと、終了後のレポートにより評価する。
関連科目	「コトのデザインと発想(教養特講A)」, 「デザインマネジメントと企画に向けた発想(教養特講D)」, 学術ゼミ(学習科学)C・D
履修の要件	週末(土日)に5回開講するが, 全日程に参加できること。
必要な事前・事後学習	特になし
その他・注意事項	福井工業大学, 仁愛女子短期大学, 福井工業高等専門学校, その他から外部講師の出講をお願いしている。